



みんなで仲良く作りました

## お団子づくりはまかせて

### 十五夜お団子づくり

松尾地区の各保育所では、毎年お団子づくりが行われています。豊岡保育所では、9月12日に5歳児くら組、12人の子どもたちがお団子づくりに挑戦しました。ボールいっぱいの生地は、小さな手で、みるみる丸い団子に。普段、砂や粘土でお団子を作っている園児たちは、「おもしろかった」「いつも砂のだんごを作っているから簡単だった」と話していました。そのお団子は、調理員にバトンタッチされ、午後のおやつに美味しく食べました。今月10日には、3、4歳児による十三夜のお団子づくりが予定されています。

## 庭の梅の木とともに一世紀

### 白寿の祝い 十川 てつさん(埴谷)

明治42年7月5日生まれの99歳、めでたく白寿を迎えられた十川てつさん。敬老の日を前にした9月12日、椎名市長がお祝いのため自宅を訪問しました。長生きの秘訣を尋ねても「別に特別なことはしていません」とおばあちゃん。10年ほど前までゲートボールを楽しんで居られたようですが、今は庭の草取りや掃除の、規則正しい生活を続けているとのこと。身の回りのことは人を頼らずに自分で動き、週1回のデイサービスと巡回バスで出かける元気館通い、多くの仲間とおしゃべりに花を咲かすのも楽しみの一つのようです。



## オライはすぬまで版画展

### 10月一杯開催

旭市在住の版画家、土屋金司氏の版画展が、道の駅「オライはすぬま」で開催されています。土屋氏は、東金文化会館催物案内の表紙でおなじみの具象版画家。以前から蓮沼と縁のあった氏ですが、県内で版画展を開催したのは初めての試みでもあります。大網高校美術部とのコラボレーションも見所の一つ。展示会は10月いっぱい開催しています。